



りそな銀行アジアニュース

平成 24 年 3 月 2 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【シンガポール駐在員事務所】

「2011 年度第 3 四半期(10 - 12 月期) インド経済報告」

- ・ 2 月 29 日、インド中央統計機構(CSO)は 2011 年度第 3 四半期(10-12 月期)の GDP 成長率(速報値)を前年同期比で+6.1%と発表した。成長率が 2 四半期連続で 7%を割り込み、第 2 四半期(7-9 月期)の同比+6.9%からさらに鈍化。09 年度 1-3 月期以来、11 四半期ぶりの低い伸び率となった。製造業の減速と鉱業の不振が主な要因。
- ・ 9 ヶ月(4-12 月期)の成長率は 6.9%となり、昨年同時期の 8.1%から大幅に減速した。
- ・ 欧米経済の不振や 2010 年以降 13 回に渡って実施されたインド準備銀行(RBI)の金融引締め策による内需鈍化などが、経済の減速を招いている。RBI は 1 月に、2011 年度(11 年 4 月~12 年 3 月)通期の GDP 成長率見通しを従来の 7.6%から 7.0%へ引き下げた。

10-12 月期の前年同期比成長率の速報値を業種別(主な業種)に見ると、以下の通り。

- 農林水産業(GDP の約 17%を占める)は、前年同期比+2.7%となり、第 2 四半期の同比+3.2%から一段と減速。
- 製造業(GDP の約 15%を占める)は、前年同期比+0.4%と伸び悩んだ。主に、自動車産業などで生産活動が鈍化したことが響いた。
- GDP で最大のシェア(3 割弱)を占める商業・ホテル・輸送・通信分野は、前年同期比+9.2%と堅調に推移した。
- 金融・保険・不動産・事業サービス(GDP の約 17%を占める)は、前年同期比+9.0%と、第 2 四半期の同比+10.5%からやや鈍化したものの引き続き高い伸びで推移。

産業別実質 GDP 成長率の推移(四半期ベース、前年同期比)

(単位:%)

業 種	10 年					11 年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通年	1Q	2Q	3Q
全産業	8.5*	7.6*	8.3	7.8	8.5	7.7	6.9	6.1
農林水産業	3.1*	4.9*	11.0*	7.5	6.6	3.9	3.2	2.7
鉱業・採石業	6.9*	7.3*	6.1*	1.7	5.8	1.8	▲2.9	▲3.1
製造業	9.1*	6.1*	7.8*	5.5	8.3	7.2	2.7	0.4
電気・ガス・水道	2.1*	0.3*	3.8*	7.8	5.7	7.2*	9.8	9.0
建設	8.4*	6.0*	8.7*	8.2	8.1	1.2	4.3	7.2
商業・ホテル・輸送・通信	12.7*	10.8*	9.8*	9.3	10.3	12.7*	9.8*	9.2
金融・保険・不動産・事業サービス	10.0*	10.4*	11.2*	9.0	9.9	9.0*	10.5	9.0
地域・社会・個人サービス	4.4*	4.5*	▲0.8*	7.0	7.0	5.6	6.6	7.9

*修正値

以上

【出所:“Press Note on “Estimates of Gross Domestic Product for the third Quarter of 2011-2012” CSO、新聞記事】
照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-6704-2723
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいますようお願い致します。
* 禁無断転載